

2007 年度 小委員会活動成果報告

(2008 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	木質構造接合部設計法小委員会	主 査 名：小松幸平 就任年月：2004 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (木質構造運営委員会)	委員長名：和田 章 主 査 名：宮澤健二
設 置 期 間	2004 年 4 月 ~ 2008 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>・初年度：既往の接合部設計法を各種設計マニュアルから収集し、類型化し標準設計法として整理できるものは整理し、設計に必要なパラメータ類のデータを収集する。</p> <p>2年度：類型化された幾つかの接合法について、執筆担当者を決定し、設計法の原案を作成し、小委員会で妥当性を検討する。</p> <p>3年度：最終的に、「木質構造接合部設計ノート」として出版できるよう、内容の精査、フォームの統一を運営委員会の指導の元に進める。</p> <p>4年度：「木質構造接合部設計ノート」の執筆と出版に取り組む。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無 青木謙治(森林総研) 板垣直行(秋田県立大学) 稲山正弘(東京大学) 小野 泰(ものづくり大学) 軽部正彦(森林総合研究所) 小松幸平(京都大学生存圏研究所) 榎本敬大(国総研) 野口弘行(明治大学) 原田浩司(山佐木材) 堀江和美(木質構造研究所) 宮武 敦(森林総合研究所) 安村 基(静岡大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2007 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://f82.ffpri-107.affrc.go.jp/karube/wsfdc/

項 目	自己評価
委員会開催数	12 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 「木質構造接合部設計ノート」の原稿を集めるという当初の目的は8割程度達成できたが、体裁がバラバラで出版物として世に出すには最終的な全体調整が必要であるということで、本小委員会は一旦廃止し、最終編集作業に主眼を置いた「木質構造接合部設計ノート編集小委員会」を設置して、刊行物の完成に努めることとした。
委員会活動の問題点・課題	1. 全期間を通じて、委員の出席率は概ね良好であった。 2. 一部の委員に執筆依頼が集中する傾向が少し見られたが、専門性や最適性の面でやむを得ない事であると思われる。